

アコード プラグイン ハイブリッドのシステム構成

SPORT HYBRID i-MMDとエンジンルーム内の構成デバイスを同一としながら、高容量密度のリチウムイオンバッテリーを搭載し、外部の充電設備から大容量バッテリーに充電を行うことのできる専用の充電システムを装備。充電した電力を利用したEVドライブモード走行領域の大幅な拡大を図りました。

高容量密度のリチウムイオンバッテリー

エネルギー密度に優れた専用のセルを開発することで、アコードハイブリッドに対し容量を5倍強に向上させた専用バッテリーを搭載しています。



カットモデル

約90分で満充電が可能

AC200V電源の使用により、約90分でフル充電が可能です。

- 別売の100V充電コードを使えば、AC100Vコンセントからの充電も可能です。
- ベースメーカー(植込み型心臓ペースメーカーおよび除細動機能なし植込み型両心室ペースンダバルスジェネレーター)を装着されているお客様は、充電時には充電スタンドや充電ケーブルに植込み部位を近づけず離してください。充電により、ペースメーカーの動作に影響を与えるおそれがあります。



充電スタンド(充電ケーブル別)

AC100V非常用電源として使用可能な外部給電

クルマに蓄えた電力を取り出せる「外部給電器」を使用可能。定格出力3.0kVAで最大27時間の電力供給が可能。外部給電機をトランクに収納して移動することで、災害時などの非常用電源としても活用できます。



接続イメージ

- ペースメーカー(植込み型心臓ペースメーカーおよび除細動機能なし植込み型両心室ペースンダバルスジェネレーター)およびICD装着のお客様は、給電の操作はご自身で行わないでください。給電時は、車両、外部給電器、給電ケーブルに近づかないでください。ペースメーカーおよびICDの動作に影響を与えるおそれがあります。

主要諸元比較		
	アコードハイブリッド	アコードプラグインハイブリッド
システム出力		146kW
エンジン最高出力		105kW
エンジン最大トルク		165N・m
走行用モーター最高出力		124kW
走行用モーター最大トルク		307N・m
燃料タンク容量	60L	46L
バッテリー種類	リチウムイオン	
バッテリー容量	1.3kWh	6.7kWh

EVテレマティクス

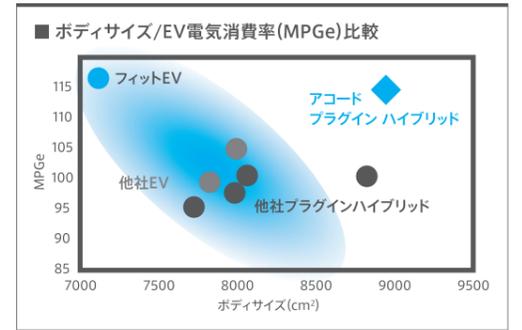
クルマから離れていても、スマートフォンを使ってバッテリー残量の確認、充電のON・OFFおよびタイマー設定が可能のほか、乗車前にエアコンをONにしたり、出発時刻に合わせたタイマー設定を行ったりすることが可能。さらに、充電状態やエアコン状態、航続可能距離、充電ケーブル接続状態、充電完了予想時刻の確認、充電スタンドの検索機能なども備えます。

- スマートフォンに専用アプリケーションをダウンロードすることで、車両との通信が可能になります。詳しくはインターネットリンクのホームページをご覧ください。http://www.honda.co.jp/internavi/PHEV/
- 遠隔操作・タイマーによる充電は、あらかじめ車両と充電設備が接続されている場合に可能です。
- スマートフォンアプリの仕様ならびにサービスは予告なく変更することがあります。あらかじめご了承ください。

世界トップクラスの電費性能を達成

SPORT HYBRID i-MMD Plug-inのシステムにより、アッパーミドルセダンのゆとりあるボディサイズながら、小型のフィットEVにも匹敵する電費性能を実現。ボディサイズ/EV電費消費率で、プラグインハイブリッド車として世界最高効率*を達成しました。

*2013年6月現在 Honda調べ



アコード プラグイン ハイブリッド専用デザイン

アコード プラグイン ハイブリッド専用デザインとして、インテリアには専用のプラチナムグレー内装を採用しました。アコード プラグイン ハイブリッドがもたらす、全く新しいセダン価値を表現した、先進的なインテリアとしています。エクステリアでは、さらなる空力性能を追求。軽量・高剛性の鍛造アルミホイールに、専用デザインの樹脂ホイールキャップを組み合わせ、空力性能の向上と先進感の演出を行ったほか、専用のトランクスポイラーも採用しました。



Photo: アコード プラグインハイブリッド専用 プラチナムグレー内装



Photo: アコード プラグインハイブリッド

アコード プラグイン ハイブリッドの走行モード

アコード プラグイン ハイブリッドは、大容量リチウムイオンバッテリーの搭載により、日常走行のほとんどをEVドライブモードで行うことが可能です。力強い加速が必要な場面では、アコードハイブリッドと同様、エンジンの動力で発電用モーターを駆動させ、その電力で走行用モーターを駆動して走行します。また、アコー

ド プラグイン ハイブリッド専用装備として「HVスイッチ」を装備。高速道路走行時等に、強制的にハイブリッドドライブモードに移行させ、モーターが得意とする市街地走行のために電池容量を温存させることができます。HVスイッチは長押しでチャージモードとなり、走行しながらバッテリー残量を回復させることができます。

SPORT HYBRID i-MMD Plug-inによる走行イメージ

EV走行距離 **37.6km**

■JC08モード走行 燃料消費率、充電電力使用時走行距離、電力消費率は定められた試験条件での値です。お客様の使用環境(気象、渋滞等)や運転方法(急発進、エアコン使用等)に応じて数値は異なります。

